



GUIDE OF
AGIGAWA
DAM

阿木川ダム



ダムの目的・諸元

目的

①. 洪水調節

ダム地点における計画高水流量毎秒850m³を毎秒120m³に調節します。

阿木川ダムは、直下流に位置する恵那市はもちろん木曾川下流域を水害から守るため、洪水期の6月1日から10月15日の間はダムの貯水位を満水位より11.5m下げておき、ダムの総貯水容量4,800万m³の1/3に相当する1,600万m³を洪水調節を行うために確保しています。

②. 河川環境の保全等

木曾川における既得取水の安定化及び河川環境の保全を図るために、阿木川ダムから補給します。

③. 新規利水の供給

阿木川ダムにより、最大毎秒4.0m³の水が新たに生み出され、その水は岐阜県東濃地区の5市1町（中津川市・恵那市・瑞浪市・土岐市・多治見市・笠原町）及び愛知県愛知用水地区に、上水道用水並びに工業用水として供給されます。

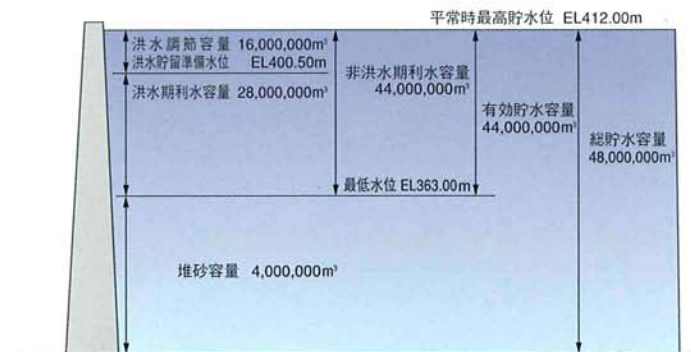
諸元

位置	／岐阜県恵那市東野字山本及び字花無山	堤頂長	／362m
河川名	／木曾川水系阿木川	堤体積	／4,900,000m ³
型式	／中央土質しゃ水壁型ロックフィルダム	堤頂標高	／EL. 417.5m
堤高	／101.5m	流域面積	／81.8km ²
		湛水面積	／1.58km ²

■洪水調節図



■容量配分図



水質保全

■貯留ダムとパイプライン

パイプライン

貯留ダムから流下する栄養塩を含む水（栄養化の高い水）をバイパスさせ、選択取水塔付近で希釈し、貯水池に滞留することなく流下させます。



貯留ダム

ダム貯水池末端に3カ所の貯留ダムを設け、粒子性栄養塩を沈降除去することにより、流入負荷の削減を図ります。



■表層曝気設備

貯水池に発生するプランクトンを抑制するために、換算降雨量100mm/h、噴水直径50mの表層曝気（噴水）を行います。



■深層曝気設備

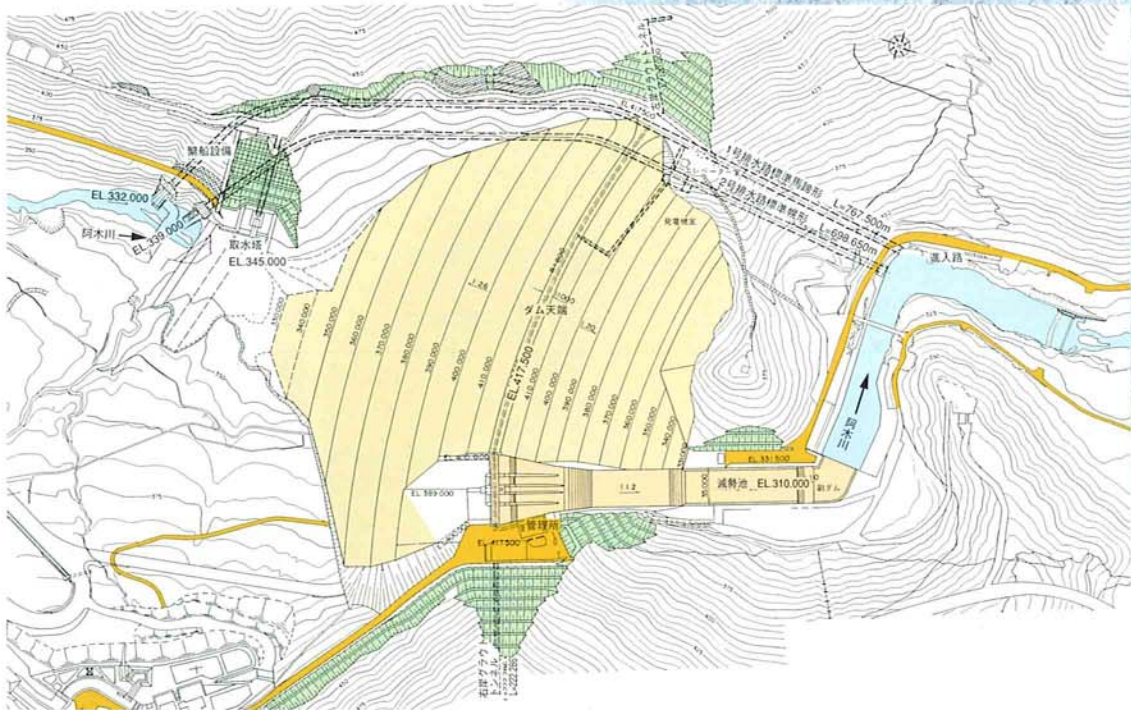
貯水池の深層では、有機物の分解に伴って溶存酸素が低下しやすく、これを改善する目的で深層曝気設備が設置されています。その構造は、2本の垂直円筒の一方の下部に空気を吹き込み深層水を上昇させ、もう一方の円筒で酸素の含まれた水を深層に送ります。

■選択取水設備

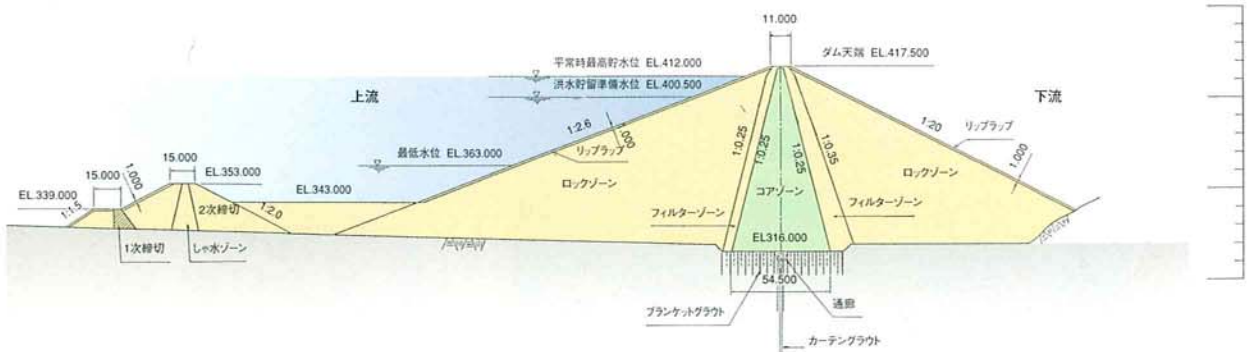
貯水池では、春から秋までの間は表層に温かい水、低層には冷たい水が貯まっています。普段は表層の水を取水してダムから放流していますが、表層でプランクトンが異常に増殖し水質が悪くなった時等は、中層の比較的清い水を取水して放流することが出来ます。

構造

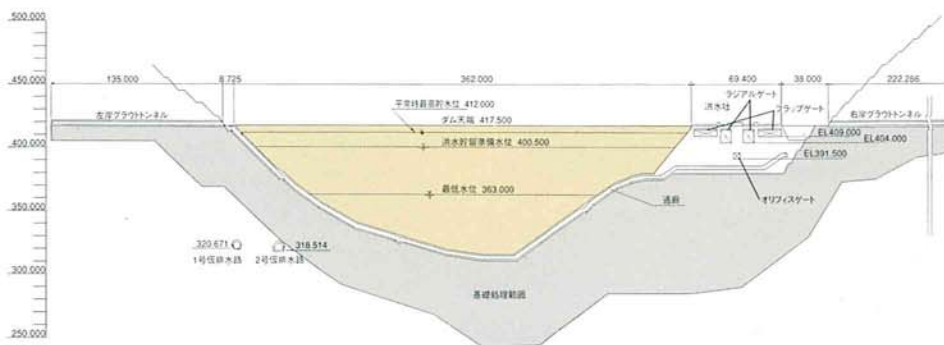
■平面図



■標準断面図



■縦断面図



管理用水力発電設備



阿木川ダムの管理用水力発電設備は、ダムからの放流水を利用して最大出力2,600kWの電力を発電します。この電力はダム管理用として使用するとともに、余った電力は電力会社へ売電することにより、管理費用の削減を図っています。

■水車・発電機仕様

水車仕様		発電機仕様	
形式	横軸フランシス水車	形式	三相同期発電機
最大出力	2,700kW	最大出力	2,600kW
有効落差	66.98m (最大出力時)	電圧	6,600V
最大流量	4.7m ³ /s	周波数	60Hz
回転速度	600rpm		

阿木川ダム周辺マップ

ダム湖周辺には、ダム資料館、花無山公園、中ノ島公園、阿木川湖バターゴルフ場、こぶし公園などのレクリエーション施設等があり、各種イベントが開催されています。また、ダム近傍には、恵那峡、岩村城址、大正村等歴史と自然を生かした観光地が数多くあり、四季おりおりの自然を求めて多くの方が訪れます。



ダム入口広場



こぶし公園
(浮島公園)



阿木川湖バターゴルフ場



資料館

ダム入口広場にある資料館では、多くの来訪者の方々に、より深くダムに親しんでいただくと共に、水の貴重さと水資源開発の重要性についてご理解をいただいています。



中の島公園 (ふれあいの里)

アクセス
名古屋I.Cから、中央自動車道
恵那I.Cまで約60km、45分。
恵那I.Cから約6km、10分。

水がささえる豊かな社会  独立行政法人 水資源機構

阿木川ダム管理所

〒509-7202 岐阜県恵那市東野字花無山2201-79

TEL 0573-25-5295 (代表) FAX 0573-25-9221

■ホームページアドレス <http://www.water.go.jp/chubu/agigawa> ■メールアドレス agigawa@dam.enat.jp